

1

山形市 ウォーキングマップ

●距離：3,350m ●時間：50分 ●カロリー：150kcal ●歩数：4,780歩

スクスク
SuKsK



公式HP

悠創の丘から古刹への散歩道

ゆうそう おか 開園 5:00
閉園 22:00
左に朝日連峰、中央に月山、
右に葉山(村山)の絶景を背
にしながらすみます。
(毎日開園)

ゆうそうかん 開館 9:00
閉館 17:00
1 悠創館
駐車場、トイレあります。
館内にはいろいろなウォーキン
グコース情報もあります。
【休館日】
各月の第1月曜日
(国民の休日にあたるときは、
その直後の休日でない日)
年末年始(12/29～1/3)
【お問い合わせ】
023-635-6031



2 ふれあい広場

ふれあい広場を進むと、山
岳信仰(瀧山)の名残りの石
積みがあり、山伏も通ったと
伝えられる神尾古道があり
ます。



ぶんきてん あんないばん
3 分岐点の案内板
わかりやすく表示されて
います。



4 三桜田堰

水の争いを
なくすため造
成され、そ
れ以来、上
・中・下 桜田
三村の田畑を潤す大切な堰になっていま
す。



5 石行寺

後年慈覚大師によって観音堂
を設立。岩波観音と称され、
最上三十三観音の第7番札
所に指定。庭園には滝が流
れ、四季折々の景観を楽しめ
ます。特に樹齢350年の紅葉
は圧巻です。



悠創館 ゴール

7 姥神

竜山川を三途の川に見立て
た奪衣婆(だつえば)の像
です。



6 山吹ロード

4～5月には山吹が鮮やかに
咲き乱れ、側にせせらぎを
見ながらの散歩は心を癒し
てくれます。山吹の花言葉は
「気品」「金運」です。



●距離：5,040m ●時間：76分 ●カロリー：230kcal ●歩数：7,200歩

癒しのあじさい参道

スクスク
SuKSK



公式HP

良向寺 ゴール

1 良向寺

山形県出身の江口文四郎、新関岳雄の文学碑、斉藤吉雄の顕彰碑があります。



2 あじさい参道

初夏には、40種3,000株のあじさいが500mの参道に咲き誇り、あじさい寺とも呼ばれています。



夫婦杉
めおとすぎ

3 出塩文殊堂

出塩文殊堂の本尊は学問の神様で、高島の亀岡文殊と同じ木から造られています。



4 弘法の池

およそ、1200年前弘法大師が塩の不足を助けようと、塩水の湧き出る池を掘られました。出塩という地名の起りでもあります。



5 3つの石碑

廣福寺へ向かう目印。草が生い茂り見逃しやすいので注意してください。



6 廣福寺

竜宮城を思わせる荘厳な佇まいは圧巻です。また、寺を背にして見下ろす、四季折々の花々も楽しめます。



10 阿部堅田養鯉場

見学可能。散策時気軽にお立ち寄りください。



9 常明寺公民館

8 常明寺金魚錦鯉発祥の里

明治後期に常明寺の池に赤い魚を見つけ金魚と名付け商売として始めました。昭和に入り金魚錦鯉の生産団地が作られ、金魚錦鯉の里として栄えました。



7 若木公民館

隣接する若木児童遊園には健康器具が設置されています。健康づくりに活用しましょう。

豊かな田園風景を歩いて、心に爽やかな風が吹いた後は、アジサイの群生に包まれる、心が癒されるコースです。良向寺(出塩文殊堂)の参道、約500メートルは約3,000株のあじさいが咲き誇り、毎年、6月末～7月初にかけて「あじさい祭り」が開催されます。途中に登り道があるので、運動効果も期待できるコースです。



参道は階段になっており、雨の日、冬場などは滑りやすいため、足元に注意してください。



●距離：4,830m ●時間：73分 ●カロリー：220kcal ●歩数：6,900歩

大郷歴史めぐり



大郷コミュニティセンター ゴール

1 大郷コミュニティセンター



2 中野城趾

山形城第三代満直の子中野満基が築いた城跡です。



3 船町渡船場 杵形跡

舟運時代、山形の表玄関河港の荷揚げ場として栄えたところです。



4 市神様

市場の神様。中野七日市場街道から船町大日堂境内へ移転された石碑があります。



5 船町貴船大明神

京都鞍馬から分霊された神社。その敷地にある樺のほら穴に順徳天皇が一週間隠れて滞在したと伝えられる神社です。



6 七日市場

中野城時代、毎月七のつく日に商人が市場を開いた所です。



7 中野城南大手門跡

城に向かう武士達が、大手門前にある石橋を渡って登城したといわれる所です。



9 雲祥院

山形城主第9代最上義定公の墓がある寺です。



8 中野神社

中野山王尊日枝神社と元村社中野八幡神社が合祀されている神社です。



須川流域の「船町」は、庄内と山形を結ぶ河港として、山形城下にもっと近い船着き場として栄えました。さらに、出羽三山参りの交通の要衝として、水路・陸路両面で繁栄した歴史があり、室町期には最上家が築城した「中野城」があったとされています。



「遺跡と泉の里」楯山 十文字 地区を歩こう

1 楯山コミュニティセンター たてやまなかま館 (かん)



2 延命地蔵(延命水神)

高瀬から山寺街道を通り、二口峠に至る分かれ道で、水が沸き出でる所に祀られました。近年、隣に水車小屋が設置されています。



3 大原地蔵尊

地蔵尊の建つ大原路は、出羽三山参りや船荷の運搬などの新幹道路だったため、旅の安全や縁結びに子宝、安産や夜泣きなどご利益があるとして、厚い信仰を受けています。



4 天満神社 奥の院

天満神社の東方にあり、杉木立にかこまれています。



5 天満神社

学問の神様である菅原道真公を御祭神とし、大鳥居は1746年で境内で古く、本殿は1825年鐘楼は1845年作(昭和45年4月再建造)本殿は宮造りで彫刻は巧みな施しです。



6 薬師堂

悪疫の流行を祓うために、当地に薬師堂が建てられたと伝えられています。このお堂は天満神社の前の本殿改築のときに当地に移したもので、地区最古の建築物です。



9 十文字川原田児童遊園

春は村山高瀬川の流れの中に満開の桜が眺められ、心が洗われる風景です。



8 古峯神社(こぶはらさま)

7 阿弥陀寺

開山以来700有余年を経た歴史のある寺院です。7月上旬～8月下旬にかけて咲き誇る蓮池が、訪れた人の目を楽しませてくれます。



山形城史跡を巡る



1 山形城北門

2 みつばち公園
山形城三ノ丸堀

山形城の三ノ丸堀の跡に造られた公園。公園内には堀の名残の段差が見られます。



3 歴史の道

山形城三ノ丸外堀沿いの古道です。



4 財部稲荷大明神

山形城郭外十一口の三ノ丸の要地小田口土堤の内側西方に鎮座していた社です。火の神を祀り、聖火の下、食住の平安を守護する霊験顕著な社です。

7 旧町名標示柱
(旧香澄町字六十里越)

山形城三ノ丸内南方で、出羽三山の参詣者などが通る六十里越街道の起点となったところです。



6 壽稲荷神社

最上義光公時代に城外の稲荷塚にあったが、城主鳥居忠政公が山形城の鎮護の神として城内稲荷口の現在の地に移したものです。

5 山形城三ノ丸壘壕跡
(稲荷口付近)

昭和48年までは水を湛えた壕が残っていました。この由緒ある旧跡を遺すため、その形状を生かした公園として整備したものです。



8 霊石よなき石(碑)

この地に言い伝えられていた石塔を「霊石よなき石」として祀っています。



9 城南橋公園

高架下に、健康器具が2種類あります。

10 旧町名標示柱
(旧香澄町字南追手前)

旧香澄町字南追手前は、山形城三ノ丸南追手門(のちに南大手といわれた)の前に当たっていたところです。



山形城北門 ゴール

●距離：4,780m ●時間：72分 ●カロリー：220kcal ●歩数：6,830歩

小白川町の歴史と自然の再発見



- ① 馬見ヶ崎プールジャバ
ちょっと立ち止まり耳をすまして、馬見ヶ崎川のせせらぎを聞いてみましょう。



- ② 桜並木
春になると河川沿いの200本の桜が市民を癒してくれます。



- ③ 松原緑地(親水広場)
身近に水に親しんでもらえる場所として整備されました。



400年の歴史ある山形五堰をたどりながら、春は満開の桜、夏には新緑の林道となり、河原の芋煮会は秋の訪れを感じさせてくれる自然散策コースです。



- 馬見ヶ崎プールジャバ
ゴール

- ⑨ 小白川第一分水工

ここは「御殿堰」と「八ヶ郷堰(はつかごうぜき)」が分かれるところです。水の分配をつかさどる「天之水分神(あめのみくまりのかみ)」が祀られています。



- ⑧ 勝軍地藏尊
(頭加智地藏尊)

愛宕神社参道入口に鎮座する市内最大級のお地藏様です。勝負事に勝つ、街道を守る道饗の守り、また安産・子育てのお地藏様として信仰を集めています。古く義光祭では小白川のシンボルとして山車のモデルになりました。愛宕神社の本殿は、ジャバ前の広場から山側へ入った鳥居の奥、盃山の中腹にあります。



- ⑤ 松原配水場

- ⑦ 十二柳公園

公園の一角に地下水の人工涵養(かんよう)池があります。貴重な資源である地下水の保全と地盤沈下の予防を目的として整備されました。



- ④ 松原浄水場

山形市で使用する水道水の約4割を供給している施設です。

- ⑥ おおはぐろ公園

公園の裏手には笹堰が流れています。

街なかウォーキングコース

【 ショートコース(S)・ロングコース(L) 】

霞城公園 ゴール

1 霞城公園

2 歌懸稻荷神社

歌を詠まなければ渡ることが許されない橋があり、お参りの際に歌を奉納する習慣があったことが「歌懸」の由来といわれています。また、境内の北西には、市内最大の三ノ丸跡もみられます。



3 山形まるごと館紅の蔵

紅花商人であった長谷川家の旧家、蔵屋敷を活用し「山形の歴史、文化を活かした新たな魅力とにぎわいの創造」をコンセプトに、山形の魅力ある食の提供、地域特産品の販売、伝統野菜をはじめとする安心・安全・新鮮な農産物の直売、各種イベントの開催、観光情報の提供などを行っています。



山形市の中心市街地を巡るコースです。

7 山形県郷土館「文翔館」

「文翔館」(山形県旧県庁舎及び県会議事堂)は、大正5年に建てられた英国近世復興様式のレンガ造りの建物です。昭和59年に国の重要文化財に指定されました。様々な文化活動の場として広く一般に開放され、親しまれています。



6 gura (グラ)

四季と生産者を「つなぐレストラン」、山形の素材と技術を「活かすクラフトストア」、文化とコミュニティを「愉しむラウンジホール」、みんなとゆったり「集える広場」で構成されています。山形の「食」「デザイン」「人」が集まる「まちなかの居場所」。3つの蔵と開放的な広場があり、新しいヒト、モノ、コトに出会える空間です。



4 ほっとなる広場

ちょっと休憩しましょう。

5 水の町屋七日町御殿堰

山形市は、蔵王山系より流れる豊富な水によってできた扇状地。「奥羽の驍将(ぎょうしょう)」と呼ばれた最上義光の城下町です。その城下町の中心、七日町にあるのが「水の町屋七日町御殿堰」。老舗とモダンが混在し、山形の歴史と伝統、そして山形発の最先端の情報が凝縮した癒しの空間です。市民の憩いの場として親しまれています。



⑧ 山形市 ウォーキングマップ

成沢城跡公園散策



●距離/約 1,500m ●時間/約 50 分 ●カロリー/ 約 80kcal ●歩数/約 3,000 歩

① ほりきり堀切

敵の襲来を遮るために山の尾根筋に造られた堀のことです。

② どるい土塁

主郭か副郭のどちらかが敵の手に落ちて残り曲輪に敵が侵入するのを防ぐ目的で造られたと考えられます。

③ しゅかく主郭

成沢城の拠点となる曲輪。本来山頂であったところを削って平らにしたと考えられます。南の麓にある八幡神社は元はここに鎮座し、成沢城築城に際し現在地に移転したと伝えられ信仰と密接に関わっていました。



④ はちまんじんじゃ 八幡神社

天喜5年(1057年)陸奥守源頼義が男山八幡を分遷し戦捷を祈願したと伝えられます。平成11年成沢城跡公園整備を記念して成沢城本丸跡に奥宮を建立し成沢総守護神社として崇拝されています。

⑤ はちまんじんじゃいしとりい 八幡神社石鳥居

凝灰岩製高さ436cm、柱は95.5cm直立柱でその上に一石よりなる島木と笠木をのせています。平安時代末期の造立と推定され、龍山仏教文化の繁栄した時代、鳴澤口参道入口の象徴として石鳥居が建立されたと伝えられ、昭和27年最古の鳥居として国の重要文化財に指定されています。

⑦ エントランス広場 ゴール

ばとうかんのんどう 馬頭観音堂

副郭は主に北方面に対しての防御を担っていました。北や西の尾根筋に麓から続く小規模な曲輪が設けられ、これらと連動して敵の侵入を防いだと考えられます。今は馬頭観音堂があります。

⑥ なりさわ るくじそうせきどう 成沢の六地藏石幢

城の東に望む瀧山は昔から信仰の山として、多くの登山者を集めました。このため城内や周辺集落に信仰の痕跡を残す石造文化財等が多く点在しています。

山形市 ウォーキングマップ

長谷堂城跡公園周辺散策



●距離／約 1,800m ●時間／約 60 分 ●カロリー／ 約 180kcal ●歩数／約 3,000 歩

① はちまんぐち
八幡口

右前方に菅沢山(本陣)左前方に富神山(見張り台)を見ていざ出発。

② どるい
土塁

敵の攻撃や侵入を防ぐ土手になります。

③ くるわ
曲輪

案内板が沢山あり、先人の巧みな戦略を知ることができます。



④ ちょうじょう
頂上(市街地風景)

西方面から山形市街地のパノラマが見事です。八幡崎口から25分ほどで到着します。



ウバユリ
(7~8月)



ヒガンバナ(9月)

はせどうじょうあとこうえん
長谷堂城跡公園

観音坂から少し歩いてコースを振り返ると別名亀山城はその姿を現します。亀の姿を形どった長谷堂城跡はなんとも感慨深く、先人たちの足音やざわめきさえも聞こえてきそうな気がします。

はちまんぐち
八幡口 ゴール

⑤ ちくりん
竹林

籠城戦で矢が不足したとき、この竹で矢を作ったとのいわれがあります。

10

山形市 ウォーキングマップ

吉祥院と健康の森公園

●距離／約 5,600m ●時間／約 100 分 ●カロリー／約 266kcal ●歩数／約 8,000 歩



① まみがさきせんこうえん
馬見ヶ崎河川公園
(天神町地区)

公園にはベンチがあり、桜並木は綺麗です。

② きちじょういん
吉祥院(千手観音)

創建から1280有余年の歴史を刻む天台宗のお寺・守國山吉祥院は、この地域では千手観音とも呼ばれ、最上三十三観音の第三番札所となっています。ここでは四季折々の花々や木々を楽しむことができます。

③ ななうらじどうゆうえん
七浦児童遊園

背伸ばしベンチ、脇伸ばし、ぶら下がり、腰ひねりの健康器具が設置されています。健康器具を使って運動してみましょう。

④ けんこう もりこうえん
健康の森公園

4つの高低差のある広い芝生、憩いのゾーン、出会いのゾーン、安らぎのゾーン、語らいのゾーンがあり散策が楽しめます。子供向けの遊具やサッカー場もあります。

⑤ つつみくろ ゆうほうどう
堤桜と遊歩道

昭和27年川沿いに100本の桜を植えたそうですが、今は右京橋の近くに5本の堤桜があります。

まみがさきせんこうえん
馬見ヶ崎河川公園(天神町地区)
ゴール

⑦ みさきじょうすいじょう
見崎浄水場

山形市内の上水道配水区域の約40%の区域を受け持つ施設となっています。日量は60,000m³の処理能力を有します。見学は事前予約が必要です。

⑥ うきょうばし
右京橋

もとはつり橋でしたが平成3年にかけ替えられたものです。数年前には秋にサケの遡上も見られました。



山形市 ウォーキングマップ

馬見ヶ崎川原と沼の辺周辺散策

●距離／約 4,500m ●時間／約 90 分 ●カロリー／ 約 270kcal ●歩数／約 8,400 歩



まみがさきかせんじきちゅうしゃじょう
馬見ヶ崎河川敷駐車場
ゴール

あみだどう いし
阿弥陀堂とへそ石

阿弥陀堂は室町時代中期の阿弥陀如来像を祀り、双月村の鎮守様。境内に出べそのように露出した石があり、古代石信仰として病魔消除を祈願したと考えられます。



にちがつじんじゃ
日月神社

神仏分離令までは日月燈明佛を祀り、現在の祭神は天照大神と月詠命です。



すずかわこうえん
鈴川公園

広々とした公園は市民の憩いの場となっています。



鈴川地区（鈴川村）の地名の由来は、かつて村内を流れていた馬見ヶ崎川を伊勢神宮の五十鈴川になぞらえてつけられたと伝えられています。川音を聞きながら、春は桜、夏は深緑、秋は紅葉と、四季折々の風景の中での散策は、心身ともに癒されます。



① まみがさきかせんじき
馬見ヶ崎河川敷
駐車場

双月橋の北側右岸（鈴川側）にあります。



② さくらのみき(ていぼう)
桜並木(堤防)

春には桜のトンネル、秋には紅葉と、散歩を楽しめます。



③ にわたりじんじゃ (にわたりごんげん)
荷渡神社(庭多利権現)

交通安全・荷物の無事を祈った神社であり、双月町の鎮守様。双月和紙に関わる植物（コウゾ・ミツマタ等）が植えてあります。



④ にちがつさん みょうこうじ
日月山 明光寺

大正12年荒川重威によって日蓮宗東北根本道場として開山しました。



⑤ ぬまのへ
沼の辺

鈴川村の頃、毎年干ばつが続き困っていたそうです。沼の辺に貯水池を造ることになり、昭和18年から着工して23年に竣工しました。その当時はボートや屋形船なども浮かべていたそうです。今は釣りをを楽しむ人で賑わっています。



山形市 ウォーキングマップ

橋Bridgeから眺めるふるさとの山々

SUKSK スクスク



公式HP

●距離／約 2,000m ●時間／約 40 分 ●カロリー／ 約 100kcal ●歩数／約 3,000 歩

① そうつきばし 双月橋

東南の方には、千歳山、盃山、西蔵王、竜山 北には、河川敷 その先に葉山が見えます。残念ながら水量が少ないため、川面に映るわが身と天空の模様は見れませんが、ぜひ立ち止まってみてください。



② にほんいち いもになべ 日本一の芋煮鍋

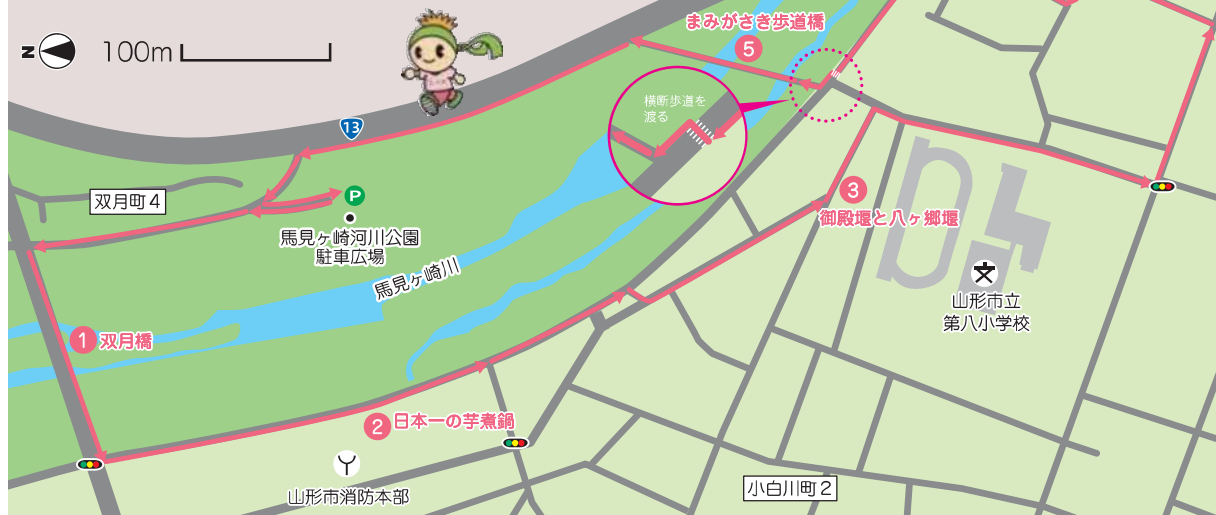


直径6.6メートル、重さ約4トン、鍋の蓋には金山杉が使われています。平成30年(2018年)に多くの市民、団体、企業の寄付により作成されました。この巨大なべで、秋の「日本一の芋煮会フェスティバル」で3万食の芋煮を作ります。ちなみに、引退した平成元年(1989年)作成の初代なべは、唐松観音駐車場に、平成4年(1992年)作成の2代目は、現在山寺に展示されています。

緑町4丁目～小白川町3丁目周辺をゆっくり歩くコースです。

☆みどころ☆

1. 日本一の芋煮鍋 近くで見るとやはり大きい!
2. 両側に堰が流れている道 「御殿堰」と「八ヶ郷堰」
3. まみがさき歩道橋 橋の中央まで行き、川上の遠くを見ると雁戸山、川下の方を見ると月山が見えます
…そして川原沿いの桜並木 春はピンク、初夏は新緑、夏は緑の葉陰で、秋は紅葉の黄色や赤を楽しめます。



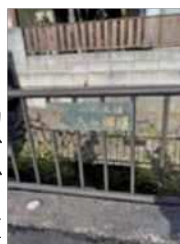
⑤ ほうきょう まみがさき歩道橋

橋のたもとを見ましたら、昭和48年(1973年)竣工とありますが、最近できたばかりのように色鮮やかにきれいに手入れされています。橋の真ん中から東を見てください。のこぎりの歯のように切り立った雁戸山が見えます。振り返って西を見てください。霊峰月山です。



③ ごてんぜき はっかこうぜき 御殿堰と八ヶ郷堰

山形市街を流れる歴史的遺産 山形五堰(やまがたごせき)。国道13号バイパスの山形大橋東側にある「山形五堰小白川第1分水工」から分かれた2つの堰が市道の両側(北側:八ヶ郷堰、南側:御殿堰)を流れています。



④ こじらかわてんまんじんじゃ 小白川天満神社

祀られている2柱の御歌も拝殿に掲げられています。

「こち吹かば 匂いおこせよ 梅の花
あるじなしとて 春な忘れそ」

「美しや 紅の色なる梅の花
あこが顔にも つけたくぞある」

菅原道真 作

「倭(やまと)は 国のまほろば たたなづく
青垣 山こもれる 倭しうるわし」日本武尊 作

神社内には、昭和54年市指定の保存樹 榎の大木、苦学奨励の祖二宮金次郎の像もあります。



① ぱっぶや霞城セントラル店



・肉野菜炒め定食 ほか
提供日時：11:00～20:00
定休日：なし(臨時休業あり)
住所：山形市城南町1-1-1
霞城セントラル1F
電話：023-616-4448

② 中国料理 紅花樓



・五目つゆそば ほか
提供日時：11:00～14:30
17:00～21:00の提供は
お店にお問合せください
定休日：月・他定休日あり
住所：山形市城南町1-1-1
霞城セントラル24F
電話：023-647-6311



③ 山形国際ホテル



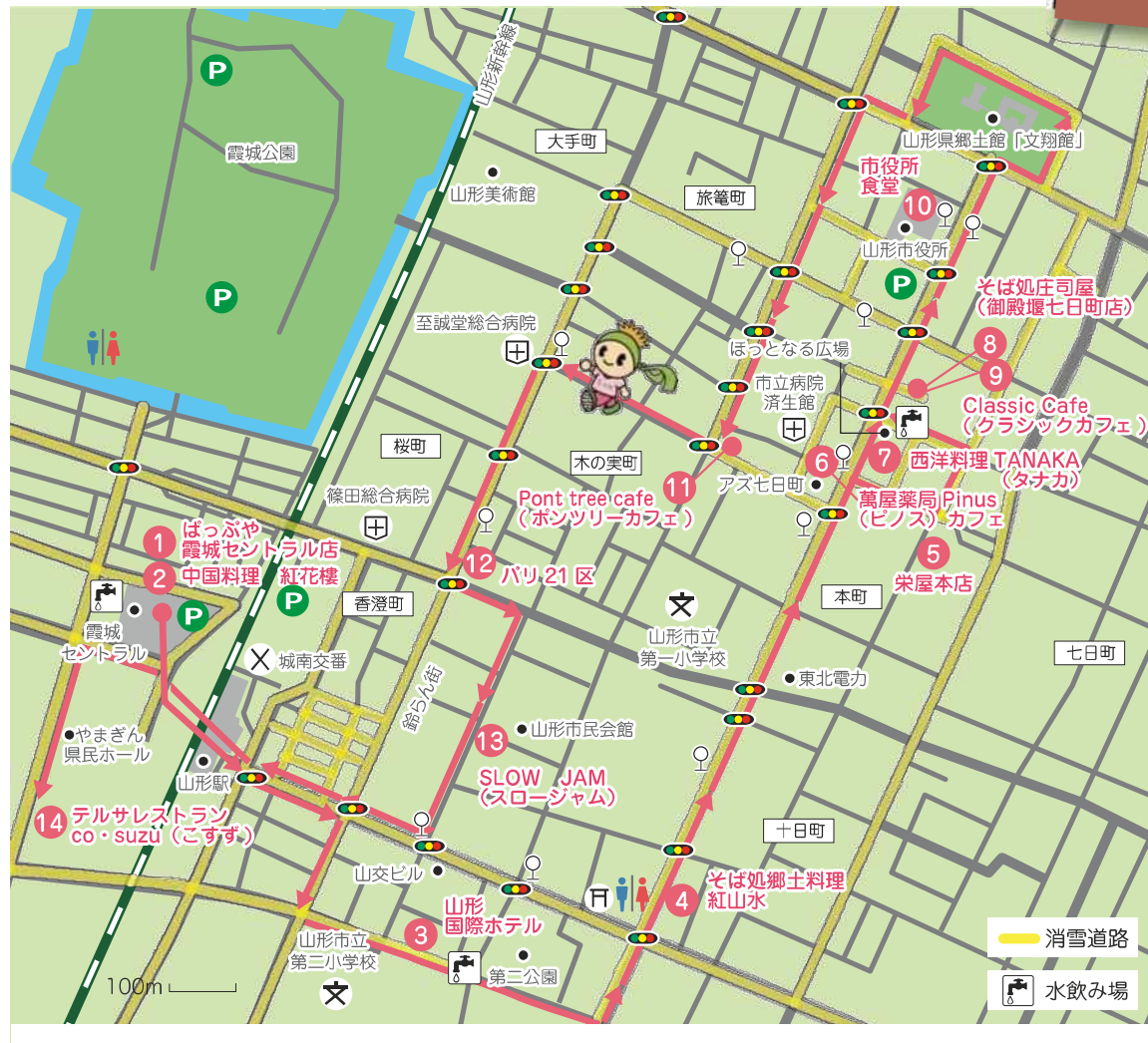
・ランチバイキング
提供日時：11:30～14:00(閉店)
定休日：月・金 ※祝日であっても定休
住所：山形市香澄町3-4-5
電話：023-633-1313



14 山形市 ウォーキングマップ

中心市街地 SUKSKメニュー 提供店マップ

中心市街地のSUKSKメニュー提供店を巡るウォーキングマップです。できるだけ消雪道路上にコースを設定していますので、冬期間のウォーキングにもぴったりのコースです。



●距離／約 5,600m ●時間／約 105 分 ●カロリー／約 270kcal ●歩数／約 7,000 歩

●SUKSKメニューとは

SUKSK

食塩控えめ・野菜たっぷりなど、
市が定めた基準を満たした
健康メニューを、市内飲食店で
提供しています。
最新の情報は HP へアクセス!!



④ そば処郷土料理 紅山水



・鶏肉と野菜あんかけそば ほか
提供日時：11:00～15:00(LO14:30)
17:00～21:00(LO20:30)
定休日：月(祝日営業の場合、
振替休あり)
住所：山形市十日町2-1-8
山形まるごと館 紅の蔵
電話：023-679-5102



⑤ 栄屋本店



・栄ラーメン ほか
提供日時：11:30～18:30
定休日：水(1・8・12月は不定休)
住所：山形市本町2-3-21
電話：023-623-0766



15 山形市 ウォーキングマップ

コース 距離：4,600m 時間：69分 カロリー：207kcal 歩数：6,600歩

東沢蔵王大権現・唐松観音とせせらぎ



公式HP

しゃかどうかはんこうえん ① 釈迦堂河畔公園



駐車場：開 門 5:00
閉 門 20:00
12/1～3/31終日閉門
遊具やあずまや・水道・トイレ
が整備されています。

まみがさがわごうぐちとうしゅこう ② 馬見ヶ崎川合口頭首工



山形五堰の水は全てはここから
取水され、その後各々の堰に分
水されています。

すいろ ③ せせらぎ水路

人工の浅瀬で水遊び
ができます。水藻が生
えて滑りやすいので
注意してください。



ほうらいじしゃかによらいぞう ④ 法来寺釈迦如来立像

白馬山法来寺境内
に平安末期に京都
から来られた釈迦
如来立像(県有形文
化財)があります。
正月1日～3日に公
開しています。



ぶっそくせき ⑤ 佛足石

法来寺釈迦如来
立像と同じ法来寺
境内にあります。
江戸末期のもので
「仏がここにい
る」として礼拝さ
れるものです。



ざおうだいこんげん ⑥ 蔵王大権現

御祭神・御本尊として、水神・除災
招福・五穀豊穡の神仏とされる蔵王
権現(金剛蔵王権現)を祀り日本の山
岳信仰である修験道の本尊になりま
す。その歴史は古く、天武天皇の頃、
吉野金峰山の蔵王権現を分祀したこ
とが始まりと伝えられています。



からまつかんのん ⑧ 唐松観音



最上三十三観音五番札所。ムカサ
リ絵馬や天井画も見どころです。

からまつかんのんたもくてきひろば ⑦ 唐松観音多目的広場



バス停(待機場) 駐車場。日本
一の芋煮会の初代鍋太郎が展
示されています。朱い橋を渡っ
て唐松観音へ。

※東沢観光案内板があります



○ について
横断する際は
十分に注意して
渡ってください。

釈迦堂河畔公園には、駐車場、水道、トイレが完備され、
誰でも、楽しくウォーキングができます。
木々の芽生える季節には、緑の濃淡が美しく、秋はグラデー
ションに紅葉した葉が目映ります。
せせらぎ水路には、子どもでも遊べる浅い
水路があり、その前に並べられた腰かけ石に
は、童謡が刻まれています。



山形市 ウォーキングマップ

コース 距離：3,350m 時間：50分 カロリー：150kcal 歩数：4,800歩

飯塚町史跡を巡るウォーキング



公式HP

1 飯塚コミュニティセンター

2 山形市立宮浦小学校



山形市立第十小学校の児童数が1800人に達した1981(昭和56年)4月1日に分離しました。引っ越しの時は児童が自分のイスを農道を歩いて運びました。

3 めしつか稲荷



この社の祭神は「飯塚」の地名発祥のもとになったと言われています。

4 楊柳寺

本尊は十一面観音(秘仏)室町以前の作とみられる古い仏像です。明治以降は村の文化・福祉の中心でした。



5 石碑群

県道の整備に伴い、神仏の石塔も一カ所に集められました。東から、大神宮、蔵王山、湯殿山、戦役記念碑、開道記念碑の順に神仏と記念碑で区切られています。



6 飯塚小学校跡

飯塚小学校は明治6(1873)年楊柳寺を借り受けて創設。県女子師範付属、村立、市立となった校舎跡です。



7 切支丹道

ここに残っている小道は中山町から上山のほうまで通じていて切支丹信者やバテレン(宣教師)達が人目を避けて往来していたと言われています。



ゴール 飯塚コミュニティセンター

お疲れ様でした。クールダウンを忘れずにネ!

9 鶴塚(恵みの竹藪)

親孝行娘のタケと庄屋様の温情と矢負の鶴の昔話。変わった結末なので案内板をお楽しみに!



8 庭園



池と池の間に水路が流れていて、初夏は睡蓮、レースホワイなど咲き乱れ、秋はコスモスやコキアの紅等が見事です。道路から観賞できます。

17 山形市ウォーキングマップ

ちとせ ①千歳コミュニティセンター

さんえいざんしょうねんじ ②三栄山稱念寺

稱念寺は浄土宗で総本山は京都知恩院である。1376年足利将軍家臣渡辺左近将監朝俊の三男が東通りに小庵をつくり稱念と称した。



じぞう ③やんめ地蔵

やんめとは「脂目」(やにめ)がなまったもの。1767年長町の名主が施主となり眼病治癒を祈願し建立された。



ながおかたじまのかみやしきあと ④長岡但馬守屋敷跡

最上義光時代、街道を屋敷の西側に通し間口12間、奥行25間の家臣団の屋敷を配して街並みを作った。長い屋敷町から長町と称した。



じぞう ⑤よだれ地蔵

旧13号線長町表通り脇にあり、1786年に建立された。口許が濡れたように黒く変色して、よだれのように見える。



長町の由来を巡る

コース

距離 2,840m

時間 43分

カロリー 129kcal

歩数 4,000歩



公式HP

ちとせ 千歳コミュニティセンター

にわた ごんげん ⑩荷渡り権現

青柳や北河原方面に行くにはここから渡し船が出ていた。



ほうさいてんだいじょうみょうてんくようとう ⑨奉再奠大乘妙奠供養塔



東西南北100間の長町館があった。1714年2月15日に館解体の際建立された。

くまのじんじゃ くぬぎ きよぼく ⑧熊野神社と櫛の巨木

1357年頃、山形の祖斯波兼頼が山形城北郊の鎮護として勧請したと伝えられている。櫛は樹齢500年で幹回りは2m83cm、樹高は約20mあり保存樹になっている。



くまのさんしゃだいごんげんひ ⑦熊野三社大権現碑

1791年に建てた石碑で、三社とは熊野本宮大社、速玉大社、那智大社のことである。当時神社参道を作るのに関係した人々が建立したと言われている。



ばとうかんぜおんひ ⑥馬頭観世音碑

1846年に五穀豊穡天下泰平を祈願し建立したと伝えられる。



山形市 ウォーキングマップ

コース 距離：6,020m 時間：90分 カロリー：270kcal 歩数：8,600歩

自然豊かな高瀬地区



公式HP

1 高瀬紅花ふれあいセンター たかせ (高瀬コミュニティセンター)



2 慈覚大師の休石 じかくたいし やすみいし



二口峠を越えて出羽の国(山形)に来た慈覚大師(円仁)が、腰掛けて休んだ石(腰掛け石)。休石という地名の由来となった。

3 村社神明神社 そんしゃしんめいじんじや

高瀬地区には各所に神社があり、その一つ古来よりの石塔に刻み込まれた年号や遺跡が多い。



空の青さと緑が目眩しく、町の中を静かに流れる小川のせせらぎに心癒されるコースです。高瀬地区は、古来陸前(の)国(仙台方面)と出羽の国(山形方面)を結ぶ重要な街道で、慈覚大師(円仁)や一向上人も通った道でもあります。
このコースは、全体として距離が長いので、歩く人の体力やその時の状況に合わせて、風立寺のある北の地域、または桜のみことな見瀧寺のある南の地域に分けて散策してもいいと思います。



横断する際は十分に注意して渡ってください。



ショートコース

1. ①→②→⑥→⑦→⑧→①
2. ①→②→③→④→⑤→⑥→①

たかせにばな 高瀬紅花ふれあいセンター

8 風立寺 ふうりゅうじ



856年高僧円仁(慈覚大師)により開創された寺。本尊である阿彌陀如来は「三宝岡生き如来」として「安楽往生」(コロリ観音)信仰として霊験あらたかな阿彌陀如来です。

7 萬徳寺 まんとくじ



門前のお地藏様もにつこりと迎えてくれます。

4 圓通山見瀧寺 えんつうざんけんりゅうじ

春には見事な桜が咲き、市の天然記念物になっている。



5 石塔碑群 せきとうひぐん

羽州出羽の国(山形)と奥州仙台を結ぶ最短の陸路の主要道として行き交う人馬の往来をしのばせる見事な景観の石塔碑群である。



6 休石八幡神社 やすみいしはちまんじんじや

本社の、創立は天皇第21代白河天皇、永承年中陸奥の守、鎮守府將軍源義家が、奥州征伐の時、一時退去してきてこの地に滞在中作戦を立て直した。その時義家は守り本尊の八幡大菩薩を鎮座し祭祀を行い、戦捷を祈願し、再び奥州征伐に出て、勝利を得たのでこの地に村民が休石八幡神社を建立したと言い伝える。



山形市 ウォーキングマップ

① 鳥海月山両所宮

宮町の地名の起こりとなり、国家泰平、武門吉事の宮で、古くから「お宮さま」とよばれ、北の総鎮守として敬われてきました。境内には、「藤太の休石」「金井水」といった言い伝えが残されています。



② 鳥海月山両所宮 境内の弁天池

後三年の役の時、ある武将が右目を射られながらも戦い、「お宮さま」まで来て、矢を抜いて池で洗い癒した。それからこの池の鯉はかわりに片目になったという宮町の七不思議の一つの「片目の鯉」伝説があります。



③ 史蹟「七ツ石」

ある秋、田圃に大きな石が七ツ見つかかり石を掘り出し一ヶ所に片づけて置いたが翌日には元の場所に戻っていた。このようなことが繰り返され、天狗の仕業と諦めた。これが「天狗の七ツ石」という宮町の七不思議の一つとして残されています。



④ 北山形駅前の小便小僧

小便小僧は、昭和31年(1956)10月北山形駅改築の完成記念に地元企業が寄贈したものです。昭和32年から小便小僧の衣替えが始まりました。地元のボランティア団体が時と季節の話題にあわせた衣装を提供し、話題を呼んでいます。



宮町・銅町の 歴史伝説を訪ねて



公式HP

コース

距離：3,190m

時間：48分

カロリー：144kcal

歩数：4,500歩



⑧ 迎接寺の宝篋印塔と山門の飾り金具

境内にある鑄物の宝篋印塔は明治30年(1897年)に建立された鑄物師名工小野田才助等の作です。山門は安政6年(1859)鑄物師名工佐藤金十郎が寄進したもので飾り金具に梅、蟬、朝顔の鑄物が施されています。



⑦ 銅町のモニュメント「鉄瓶」「櫓」



県道山形天童線の道路両側に、山形鑄物を象徴する「鉄瓶」と鑄物工場のやぐらと鑄物師の姿、情景を表した「櫓(やぐら)」のモニュメントがあります。

⑥ 圓應寺

延文元年(1356)山形に入部した斯波兼頼の創建と伝えられ、入部した翌年にあたる延文二年(1357)の銘がある板碑があります。また境内には梵鐘、善光寺如来などの歴史あるものが多くあります。



⑤ 慈光寺の扉無し門

最初は扉をつけて山門を作ったが、一夜のうちに扉がとり払われ、幾度取り付けも無くなるので、これは天狗の仕業と噂され、扉をつけないままになってしまった。これが「慈光寺の扉無し門」という、宮町の七不思議の一つとして残されています。



山形市 ウォーキングマップ

コース 距離：2,240m 時間：50分 カロリー：150kcal 歩数：3,000歩

盃山ウォーキング



公式HP



やまがたしまみがさき ①山形市馬見ヶ崎プールジャバ



波の出るプール、温水プールがあり年中水泳教室・健康づくりの教室なども行われています。

まみがさき ひろば ②馬見ヶ崎パークゴルフ広場



山形市に申し込むと誰でも無料で利用できます。さわやかな風に吹かれて、雁戸山を眺めながら楽しめます。

あたごじんじゃ ③愛宕神社



鳥居をくぐって、杉林に囲まれた歴史のある石段を登ります。小白川街道にある「頭加地地蔵」からつづく愛宕神社への参道です。苔むした石段、杉の巨木、いにしえの世界へのいざないです。

こうどうさんとうほくべつじん ④孝道山東北別院

1960年（昭和35年）に開山。山形市内を一望できる盃山の山腹にあり、本堂は伝統的な木造の寺院建築で、孝道山本仏殿（横浜市）の旧本堂を1979年（昭和54年）に移築しました。市民対象の「早朝座禅の会」を隔月で開いています。旧制山形高校（現山形大学）に学んだ文学者亀井勝一郎の文学碑もあります。



かいどう ⑤あじさい街道

少し勾配があるたくさんの人で踏み固められた道のわきに、あじさいが植えられています。



ささぎやまさんちょう じんじゃ ⑥盃山山頂 古峰神社

標高279メートル古峰神社のある所は、素晴らしい展望が開けています。月山から朝日連峰、飯豊連峰、白鷹山・村山盆地が一望できます。千歳山に負けず劣らず多くの市民に親しまれている山です。盃山古峰神社の脇には、由来の案内板があります。



やまがたしまみがさき ！！ゴール！！ 山形市馬見ヶ崎プールジャバ

ちゅうおうひろば ⑧中央広場

毎朝6時30分、ラジオ体操のラジオが流れます。盃山に登ったあと、ラジオに合わせてにこやかに体操している方がたくさんいます。

べついでんぼうだい てんくう えん ⑦別院展望台 天空の苑



孝道山東北別院の脇に展望台への道が通じています。千歳山方面の市街が一望できます。



氷河期から現代へ 歴史を辿る 水田ウォーク



2 いっぽんすぎ一本杉



かたやちこうみんかん
3 片谷地公民館

えんりゅうじ
4 円龍寺

ひょうがき まいぼつりん 5 氷河期の埋没林



こうせんじんじゃ
7 甲箭神社



しもやがしわじどうゆうえん
6 下谷柏児童遊園



健康遊具も設置された児童遊園です。下谷柏公民館の敷地内にあります。

山形市健康づくり運動普及推進協議会・山形市健康増進課 2023.3 作成

山形市 ウォーキングマップ

コース 距離：約3,800m 時間：約80分 カロリー：約182kcal 歩数：約6,000歩

嶋遺跡文化とニュータウンをめぐる



公式HP

スタート

しまいせきこうえん あずまや
① 嶋遺跡公園・東屋



古墳時代の遺跡である国指定史跡嶋遺跡を整備した遺跡公園。遺跡広場、歴史の出会いひろば、遊具広場、健康広場がある。

いせきひろば
② 遺跡広場



遺跡発掘の様子や出土品（東屋内）、復元された住居跡を見ることができる。

いせきこうえんないうどうひろば
③ 遺跡公園内運動広場



8種類の運動器具が並ぶ。内側は一周400mのトラックがある。ウォーキングやジョギングコースとしても最適。

急速な発展を遂げた街並みと、古代の遺跡が点在する嶋地区とその周辺地区。嶋地区には国指定史跡の嶋遺跡を含む公園と、嶋堰を活用した親水空間により水と緑と歴史を実感できる活力ある街がつけられました。晴れた日には遠景に山形市を取り囲む山々を眺めながら古代に思いを馳せつつ新旧の街並みを巡ってみましょう。



※駐車場①～③は12月1日から3月31日まで閉鎖

しませき りょくどう
④ 嶋堰せせらぎ緑道

宮町堰下流にあたる嶋堰の地下に雨水排水幹線を設置し、上部にせせらぎを残した。



いまづかがっさんじんじゃ
⑤ 今塚月山神社

最上義光家臣丹野与惣右エ門が武運長久のため万年堂を築いたのが始まりとされる。ご神木は樹齢400年を超える大ケヤキ。



いまづかいせきあと
⑥ 今塚遺跡跡

古墳時代前期～平安時代初期の住居。古墳時代の土器・瓶、平安時代の須恵器・硯・管玉・紡織機・木簡などが出土。



しまいせきこうえん あずまや
⑧ べにっこひろば

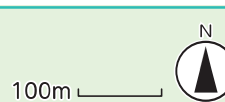


赤ちゃんから児童・保護者まで無料で利用できる児童遊具施設。広場の丘から一望できる蔵王連峰、月山、朝日連峰などの周囲の山々は絶景。

いし
⑦ コンフォートヤマガタグラウンド・ゴルフ場



山形市初の日本グラウンド・ゴルフ協会認定コースが3コースある。全4コースで32ホール。



山形市 ウォーキングマップ

コース 距離：約3,700m 時間：約70分 カロリー：約180kcal 歩数：約4,700歩

黒沢温泉周辺の歴史を歩く



公式HP

① 山形市老人福祉センター「黒沢いこい荘」



駐車場、トイレあります。休：月曜日（第3日曜の翌日を除く）、第3日曜、年末年始、祝日
開荘：午前9時
閉荘：午後6時半

② 南山形地区多目的運動広場



③ 南山形コミュニティセンター



駐車場、トイレあります。



黒沢いこい荘を出発し、市指定天然記念物エドヒガンザクラのある愛染神社を目指します。須川の河川敷を歩きながら水の流れる音に癒されましょう。黒沢いこい荘のそばにある「南山形地区多目的運動広場」は自由に利用することができます。



④ 長秀寺

寛永5年武州久米川（東京都東村山市）の曹洞宗梅岩寺二世雲谷円龍和尚が当地に下り開山し、松原山長秀寺と称した。主たる檀家は黒沢、松原。境内には上山範医宇留野春庵の墓と、夜あきの門及び西国三十三観音があります。



⑤ 愛染神社

村の入り口に悪霊や災いが入り込まないように塞神（サイノカミ）を祀り祈願した場所です。市指定天然記念物エドヒガンザクラ（樹齢650年以上）の古木があります。



⑦ 黒沢温泉湯あみ観音

⑦ 黒沢温泉湯あみ観音



湯あみ観音の隣に飲泉があります。黒沢温泉は便秘、糖尿病、痛風に効くと言われています。

⑥ 羽州街道松原番所跡



上山から山形城下へ入る関所として置かれていました。街道を通る紅花や青芋、蠟、漆などの荷改めや荷口銭の徴収、通行する人々の通判改めなどの取り締まりが行われていました。

青芋（あおぞ）：イラクサ科の多年草。江戸時代には最上川舟運で運ばれ、高級織物の糸として使われていた。

山形市 24 ウォーキングマップ

コース 距離：約3,200m 時間：約60分 カロリー：約150Kcal 歩数：約4,000歩

山寺の歴史と街並みを訪ねる



スタート

1 山寺芭蕉記念館

俳人松尾芭蕉の「奥の細道」行脚での山寺来訪を記念し建てられた資料館。芭蕉の遺墨や蕉門の墨蹟等を中心に展示しています。



2 立谷川河川公園

山寺地区を流れる立谷川のほとりにある公園です。敷地内には「日本一の芋煮会」の主役、鍋太郎があります。直径はなんと6m! 1992年から2017年まで活躍しました。



3 対面石

慈覚大師が山寺を開くにあたり、この地方を支配していた狩人磐司磐三郎と大師がこの大石の上で対面し仏道を広める根拠地を求めたと伝えられています。この大石に、左手をあてて願いをこめれば、良いことに対面できるともいわれています。



言わずと知れた霊場、山寺。その門前町を中心としたウォーキングマップです。距離は短めですがコースの途中には階段があるので体力作りにぴったりです。足腰を鍛えたら立石寺奥之院への参拝も挑戦しましょう!



○注意ポイント!

左手に見える橋を渡ります。そのまま空きの道をまっすぐ進み、竹林の中の坂を上ります。足元が悪いのでお気を付けください。



○注意ポイント!

猿食害防止のため電気柵が設置された農道です。通り抜けの際は、芦沢電気柵組合が設置した看板の注意書きに従ってください。



ゴール 山寺芭蕉記念館

6 山寺駅転車台

山形～山寺間を走る蒸気機関車の方向を転換する装置です。1933～1968年頃まで使われていました。「公益社団法人土木学会選奨土木遺産」にも選ばれています。



5 立石寺本坊

宗教的な祭事や行事などを行う山寺立石寺の中心をなす建物です。背後の山々を取り込んだ美しい借景庭園があります。



4 立石寺根本中堂

日本最古のブナ建築として国の重要文化財に指定されています。堂内には1200年間絶えず燃え続ける「不滅の法灯」やお体をなでて参拝すると願いが叶うという布袋尊が安置されています。



山形市 ウォーキングマップ

コース 距離：約3,300m 時間：約60分 カロリー：約160Kcal 歩数：約4,200歩



スタート
あいださんざえもんやすあきどうぞう
①会田算左衛門安明銅像

山形出身の江戸時代の和算家。和算（日本独自の数学）「最上流」を立ち上げました。



こにだまちこうえん
②小荷駄町公園

市立図書館に隣接する公園です。地域住民の憩いの場になっています。



くしやうめいど すすりる しんすいこうかん
③六小東通りせせらぎ水路と親水空間

子供たちが自然に親しむために作られた親水空間です。水は笹堰から取水しています。



世界かんがい施設遺産山形五堰「笹堰」をめぐる



山形市街地を網の目のように東から西に流れている総延長 115 kmの山形五堰。2023年には「世界かんがい施設遺産」に指定されました。五堰のうち笹堰は最も長く 47.5 km。堰の流れとともにゆったりとめぐってみましょう。



あいださんざえもんやすあきどうぞう
会田算左衛門安明銅像

せかい いさんとうろくきねんおうだんまく
⑧世界かんがい遺産登録記念横断幕

笹堰を含む山形五堰が世界かんがい遺産に選ばれた記念の横断幕です。



こやすかんのどう
⑦子安観音堂

建立は1684年。安産成就、子孫繁栄、子育て祈願、水子成仏の霊験あらたかなお堂です。



むつくぬぎかんの
④六榎観音

慈覚大師円仁が当地を訪れた際、六本のクヌギの木を植栽して現在と未来の二世安楽を祈り入魂したことから「六榎（むつくぬぎ）」と命名したといわれています。



きゅうちようめいひょうじゅうむつくぬぎまち
⑤旧町名標示柱「六榎町」

その昔、ここが「六榎町（むつくぬぎまち）」と呼ばれていたことを示す標示柱です。本来「榎」という字は「さわら」と読み、クヌギとはまた別の木ですが、なぜこの読みが広まったかは謎とされています。



むつくぬぎはちまんぐ
⑥六榎八幡宮

社伝によると、昔あった6本のクヌギの木「むつくぬぎ」は、「陸奥の苦を抜く」に通じるとも言われました。鎮守の森の幸せを呼ぶ石をぜひご体験ください。

